

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
工業数理基礎	2	3年 システム工学科		工業数理基礎 (実教出版)	自主教材

学習目標	<p>工業の分野における事象の数理に関する基礎的な知識と技術を習得し、実際に活用できる能力を身に付ける。 工業事象を数理処理するのに数学を道具として活用できるようにする。 実際に工業事象で扱われている数値を使い、的確に観察し、考え、課題を解決する力を身に付ける。 社会人として必要な基礎的な数理処理について学習する。</p>
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な数理</li> <li>・単位と数的処理</li> <li>・乗り物の数理</li> <li>・環境の数理</li> <li>・流れの数理</li> </ul>
評価の 観点・基準	「関心・意欲・態度」、「思考・判断・表現」、「技能」、「知識・理解」のそれぞれが目標に照らし、おおむね満足にできる状態とする。
評価の方法	4観点を総合的に判断し評価する。

学期	内容
1 学期	1次方程式 2次方程式 因数分解 面積・体積 走行距離・走行時間 三角関数他
	1次不等式 2次不等式 関数とグラフ 歩合計算 濃度計算 確率 他
2 学期	国際単位系 接頭語と指数 速さ・加速度・重力加速度 他
	密度と質量 力と仕事 電圧・電流 エネルギー 他
3 学期	地球の大気と環境 他

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進路先を意識させつつ、それに必要な数理的処理を中心にして授業を進める。</li> <li>・ 定規・関数電卓を用意する。</li> </ul>
--	--